

令和 8 年熊本地震 非常災害対策本部会議（第 6 回）

議 事 次 第

日時：令和 8 年 8 月 4 日（火）11:30～

場所：官邸 4 階大会議室

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 開会 | 【内閣官房長官】 |
| 2. 地震の概要 | 【気象庁長官】 |
| 3. 被害状況等報告 | 【内閣危機管理監】 |
| 4. 各省庁の対応状況 | 【各省大臣等】 |
| 5. 非常災害対策本部長発言 | 【内閣総理大臣】 |
| 6. 閉会 | 【内閣官房長官】 |

令和8年熊本地震について（令和8年8月4日05時00分時点）

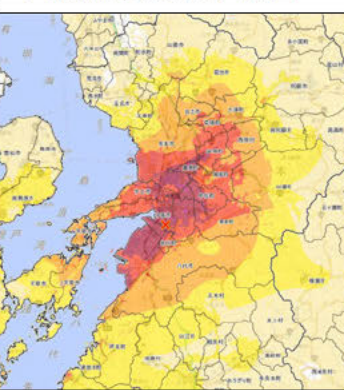
- 2026年（令和8年）7月28日16時27分頃に熊本県熊本地方の深さ16kmでマグニチュード7.1（暫定値）の地震が発生し、熊本県宇城市（うきし）及び氷川町（ひかわちょう）で震度7を観測。また、熊本県熊本地方で長周期地震動階級4を観測。
- 今回の地震活動は、現時点でも依然として活発な状況。
- この地域では、地震発生から1週間程度、最大震度7程度の地震に注意が必要と呼び掛けていたが、本日地震発生から1週間を迎えることから、最新の地震活動の状況を踏まえ、注意が必要な期間及び震度について、本日夕方に気象庁から発表予定。
- 今回の地震活動域は広範囲に広がっており、地震が発生する場所や規模によってはM7.1の地震による揺れよりも強く揺れる場合がある。また、海底で規模の大きな地震が発生した場合、津波に注意が必要。
- 今回の地震発生以降、8月4日05時00分現在、この地震による地震活動域で、震度1以上を観測した地震が389回発生（震度7：1回、震度5弱：5回、震度4：16回、震度3：45回、震度2：108回、震度1：214回）。8月3日05時以降の直近24時間では、震度1以上を観測した地震が13回発生。

※気象庁は、この地震及びそれ以降に発生した一連の地震活動の名称を「令和8年熊本地震」と定めた。

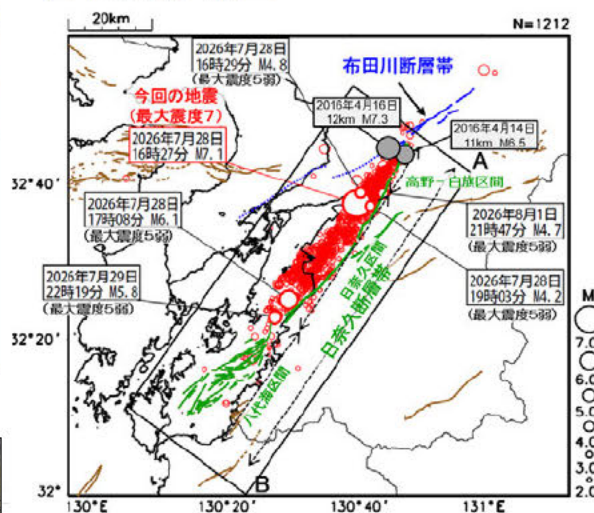
震度分布図



推計震度分布図



震央分布図

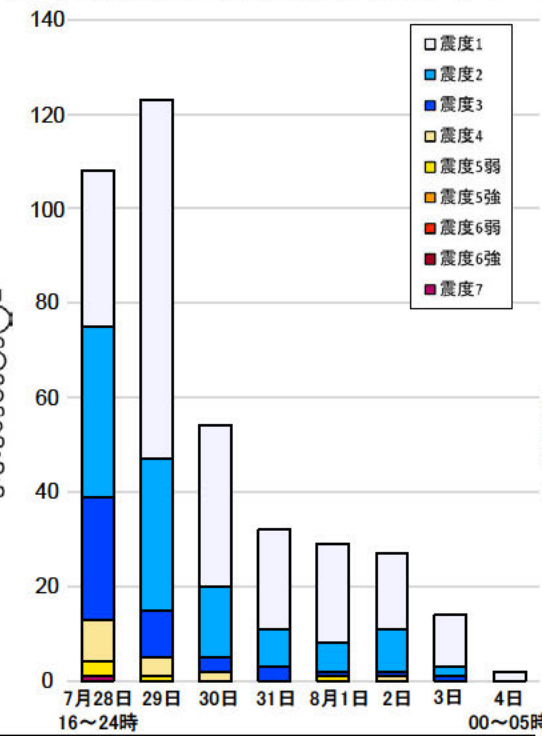


（2026年7月28日16時～8月4日04時、深さ0～20km、M2.0以上）

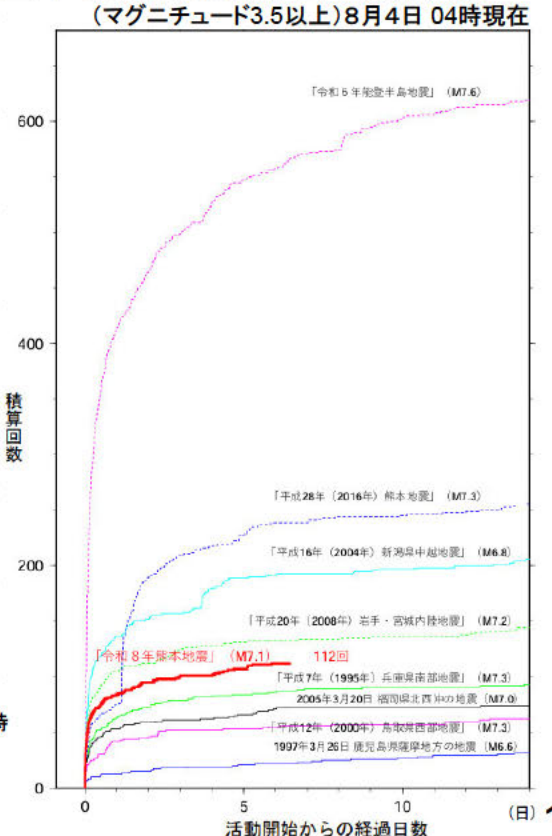
震度1以上の地震回数 （2026年8月4日05時00分現在）

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
回数	214	108	45	16	5	0	0	0	1	389

震度1以上の地震回数グラフ



主な地震活動との回数比較



※掲載している地震回数は速報値であり、後日の調査で変更になることがあります。

熊本県の今後の気象の見通しについて

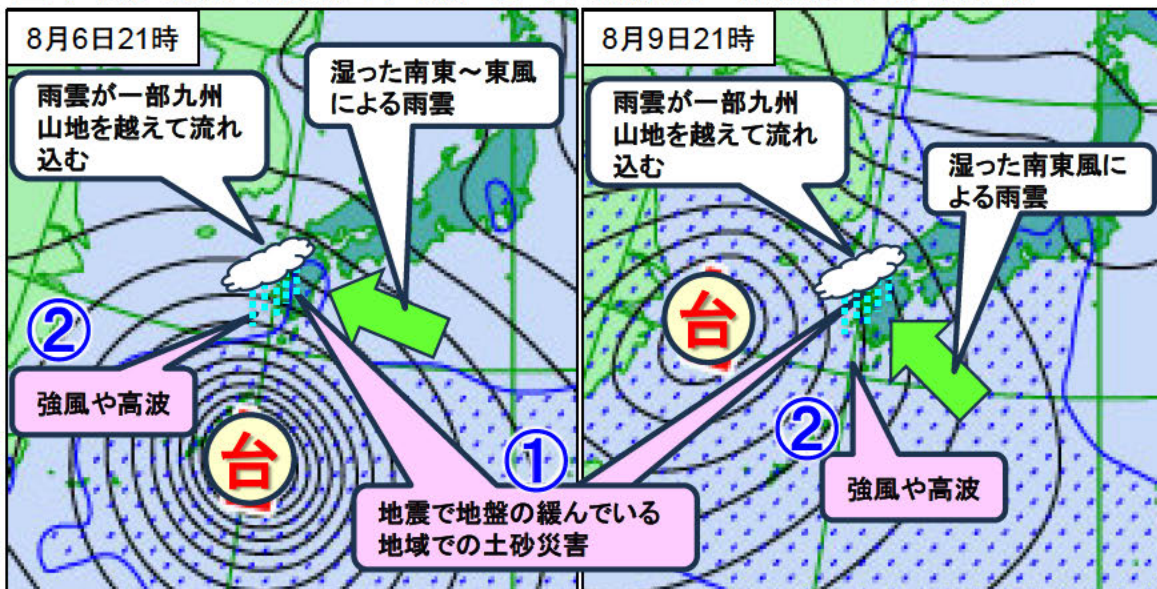
【気象の見通し】

- 8月4日(火)、5日(水)は高気圧に覆われて概ね晴れるが、4日は湿った空気や日射の影響により、所により雨や雷雨となる。
- 6日(木)から10日(月)にかけては、暖かく湿った空気の影響で曇りや雨となる。
- 10日(月)にかけて最高気温が35度以上となる日が多く、最低気温も30度前後と高く、熱帯夜が続く。昼夜問わず熱中症などの健康管理に注意。

【台風第13号の予報と熊本県への影響】

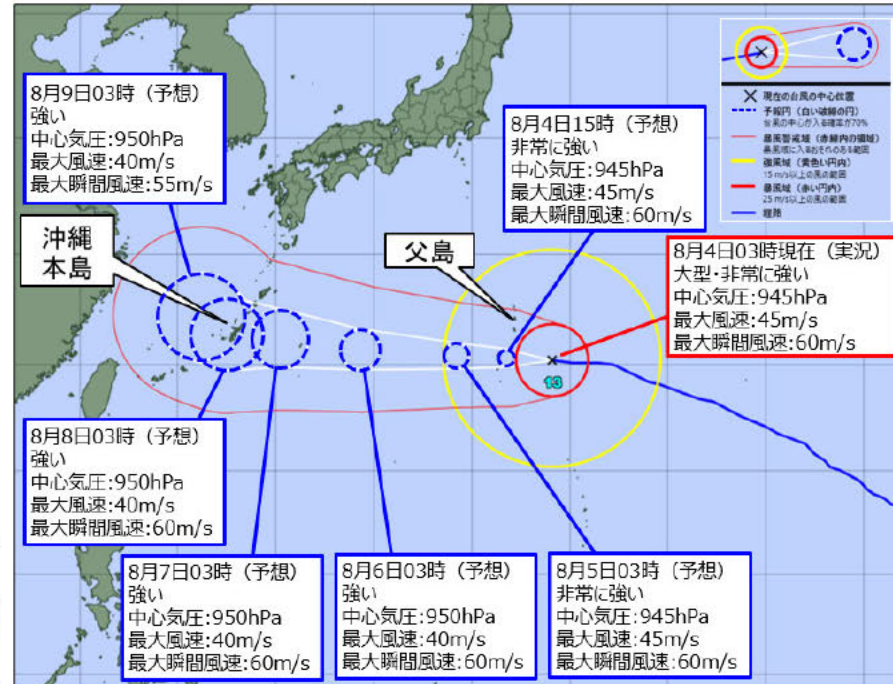
- 台風は、8月7日(金)から8日(土)にかけて強い勢力で沖縄・奄美に接近して動きが遅くなる。熊本県は6日(木)～10日(月)にかけて、①、②の影響を受ける可能性がある。
 - ① 雨雲が九州山地を越えて流れ込むため、地震で地盤が緩んでいる地域の土砂災害
 - ② 台風の影響による強風や高波
- 最新の防災気象情報に留意。

■予想天気図(数値予報により自動的に作成した予想図)



※ハッチ域は降水が予想される地域

■台風情報(台風第13号)[8月4日03時]



■熊本県週間天気予報(8月10日まで)[8月4日05時]

今日 04日(火)	明日 05日(水)	明後日 06日(木)	07日(金)	08日(土)	09日(日)	10日(月)
晴時々曇	晴	曇	曇一時雨	曇一時雨	曇一時雨	曇
-/20/20/10	10/0/0/10	40	50	50	50	40
-	-	B	C	C	C	C
37	39	36 (34~38)	35 (33~37)	34 (33~37)	33 (32~38)	35 (33~39)
-	28	29 (28~31)	31 (29~33)	30 (28~32)	29 (27~31)	28 (26~30)

※表中の英数字は、上から降水確率(%), 信頼度、最高気温(℃)、最低気温(℃)

(※) 今回の地震により、以下の県の一部で、警報・注意報等の発表基準を引き下げて運用している。

熊本県:土砂災害、高潮 長崎県:土砂災害 鹿児島県:土砂災害

1. 避難所等における避難者への支援

<避難所の状況>

- 避難所数209箇所、避難者数8,646人（8月2日時点）

<対応状況>

- 各活動チーム等により、各避難所等の避難者の健康状況やニーズを把握し、以下の対応を実施
 - ・ 物資（毛布、飲料、食料等）支援
 - ・ 段ボールベッドの導入支援等避難所の環境改善
 - ・ 要配慮者の日常生活上の支援
 - ・ 保健師等チームやDMAT等が避難所を巡回し熱中症対策等の指導・実施
 - ・ 保健師等チーム等にて8月2日より氷川町にて戸別訪問を開始
 - ・ 車中泊をしている方を対象に、熱中症対策のリーフレットを作成・配布
 - ※全避難所でクーラー設置完了を確認

※避難所に関する各活動チーム

1. 保健チーム：避難所における健康管理等、コロナを含む感染症管理・対策の支援等
 - ・ DHEAT 5チーム（3チーム活動中、2チーム8月4日以降活動開始）
 - ・ 保健師等チーム 11チーム活動中（8月3日以降20チーム順次派遣予定）
 - ・ DICT（※） 8月5日から活動予定
 - ※長崎大学やJIHS等の感染症の専門家を中心とした災害時感染制御支援チーム
2. 医療チーム：避難所における救護活動
 - ・ DMAT 10チームが活動中
 - ・ 日赤救護班 18チームが活動中
3. 福祉チーム：高齢者等への相談支援、福祉ニーズに応じた避難所の環境整備等
 - ・ DWAT 7チームが活動中（8月3日以降、他県からも派遣）

令和8年熊本地震における厚生労働省の対応について

2. 被災施設への支援

(1) 医療施設における支援

<被災への対応状況>

- 医療施設 転院搬送が必要な4施設においていずれも転院搬送完了
36施設に対して、国交省・自衛隊等により給水支援等を継続
- 透析 透析実施困難13施設のうち、
10病院は給水支援・ライフラインの復旧等により回復
残り3病院は、他医療機関での透析実施を手配済

※活動チームによる支援状況

- D M A T 158隊（本部活動75、現地活動83）が活動中
活動内容：病院支援、避難所支援 等
- D P A T 22隊（本部活動12、現地活動10）が活動中
活動内容：精神科病院支援、避難所支援、支援者支援 等
- 災害支援ナース 28名が1医療機関および10避難所において活動中
活動内容：病院支援、避難所支援 等

(2) 福祉施設における支援

<避難の対応状況>

- 高齢者関係施設・障害者関係施設において、現時点において避難が必要な計51施設のすべてで避難・完了

<給水の支援状況>

- 自衛隊トレーラー29箇所、国交省等による給水車27箇所の計56箇所で対応。
引き続き、追加ニーズを調査中。